



にしわがまち 西和賀町


【全国地方公共団体コード】033669

【地域指定】 過疎、辺地、振興山村、特定農山村、特別豪雪、農業振興、豪雪

【所在地】西和賀町川尻40地割40番地71

【電話】0197(82)2111

【インターネットホームページ】<https://www.town.nishiwaga.lg.jp/>

	キャッチフレーズ等		緑と雪・ほっとで健康のまち西和賀			
	花	カタクリ	木	ブナ	鳥	ヤマドリ
	町長	ないき 内記	かずひこ 和彦	副町長	かりた 刈田	てつひこ 哲彦
第1期 任期R7.11.19	議長	たかはし 高橋	まさかず 雅一	副議長	かきさわ 柿澤	しげとし 繁俊
議党派 数別	日本共産党 1 無所属 11		現員 12人	条例定数 12人	任期 R5.4.30	
【沿革】 M22 町村制施行により沢内村、湯田村誕生 S39 湯田村が町制を施行 H14 主要地方道花巻大曲線花巻沢内間開通 H17.11.1 湯田町と沢内村が合併し、西和賀町が誕生 H21 西和賀町の花・鳥・木とキャッチフレーズを制定 H24 まちづくり基本条例の施行 西和賀町公式マスコットキャラクターとして カタクリんちゃんを認定 H27.11.1 西和賀町誕生10周年						
【わがまちの特色・自慢】 奥羽山脈の山岳地帯に広がる地域で、北には国の自然環境保全地域に指定されている和賀岳、南には栗駒国定公園内の一部となっている南本内岳がそびえ、錦秋湖周辺は湯田温泉峡県立自然公園に指定されるなど、豊かな自然に囲まれています。また、和賀川が南北に貫き、それにつながる多くの川や沢があり、豊富な水資源に囲まれた地域でもあります。						

【概要】

(1) 人口

区分	人口	世帯数	人口密度 (人/㎢)	高齢者比率 (65歳以上)
22年国調	6,602人	2,272	11.2	42.97%
27年国調	5,880人	2,146	10.0	46.94%
住基台帳 (R3.1.1現在)	5,364人	2,258	9.1	50.11%

(2) 選挙人名簿登録者数(R3.3現在)

男	2,261人	女	2,604人	計	4,865人
---	--------	---	--------	---	--------

(3) 地目別面積(R3.1.1現在)

地目	面積	割合	地目	面積	割合
田	18,040,370	3.1%	山林原野	525,679,981	89.0%
畑	5,229,417	0.9%	その他	39,350,169	6.7%
宅地	2,440,063	0.4%	計	590,740,000	100%

【施策】

(1) 市町村勢計画概要

西和賀町総合計画 (前期基本計画H30～R3年度、後期基本計画R4～R7年度) 将来像: 未来へつなぐ 豊かな自然 豊かな心 笑顔あふれる健幸のまち 基本方針: 1. 保健医療福祉 いきいきと健幸に暮らすまち 2. 教育文化 地域に誇りを持ち、豊かな心を育てるまち 3. 産業 地域資源を活かし、魅力ある産業のまち 4. 生活 住みよい環境と安心な暮らしのまち
--

(3) ユニークな施策

<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり事業 民有林整備促進事業 西和賀高校と協働した地域人材育成事業 川をいかしたまちづくり事業 6次産業推進事業 地方交通路線対策事業

(2) 令和3年度普通会計当初予算

【予算規模】	7,825 百万円	増減率 16.4%
【重点事業】	単位: 百万円	
1. 若者単身者用住宅建設事業	(116)
2. 地域おこし協力隊招聘事業	(24)
3. 拡大コミュニティ・ふるさと交流事業	(13)
4. 強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業	(14)
5. 西和賀高校県外生受入体制整備事業	(4)

【行政】

(1) 職員

部	門	R2.4.1現在	R3.4.1現在
一般行政		94人	91人
消防		0人	0人
教育		19人	20人
企業等会計		62人	65人
職員計		175人	176人
平均年齢 (一般行政職)		43.3歳	44.2歳
ラスパイレス指数		96.9	

(2) 行政機構(R3.4.1現在)

町長 — 副町長 —	総務課 企画課 ふるさと振興課 税務課 建設課 上下水道課(下水道・農集排・浄化槽) 観光商工課 町民課 健康福祉課 農業振興課 林業振興課	町長 — 上下水道課(水道) 会計管理者 — 会計課 西和賀さわかち病院 — 事務室 議会事務局 教育委員会 — 教育長 — 学務課 — 小学校 生涯学習課 — 中学校 保育所 選挙管理委員会事務局 農業委員会事務局 監査委員事務局
------------	--	---

【姉妹都市】なし

【祭り・行事】・北日本雪合戦大会(1月)・雪あかり(2月)・にしわがカタクリまつり(4月下旬～5月上旬)・錦秋湖湖水まつり、錦秋湖マラソン(5月)・西和賀町山開き(6月)・沢内甚句全国大会(9月)・湯川温泉きのこまつり(10月)

【名産・特産品】西わらび りんどう 牛乳・乳製品 農産・山菜加工品 ビスケットの天ぷら 納豆汁 ユキノチカラブランド商品

【主な郷土出身者】深澤辰雄(政治家) 菊池淡水(尺八演奏者) 高橋喜平(雪研究者) 藤原長作(米作り日本一「日中友好水稻王」) 加藤新平(法哲学者)

【財政】

(1) 決算規模

単位:千円

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支
元年度	7,218,107	6,951,024	267,083	227,517	△ 42,778	△ 141,668
30年度	7,281,879	6,965,113	316,766	270,294	90,393	△ 154,829

(2) 財政状況

主要指標	元 決算指数等	30 決算指数等	元 類団
財政力指数	0.15	0.15	0.28
自主財源比率 (%)	21.7	23.8	29.9
実質収支比率 (%)	5.4	6.5	5.8
標準財政規模 (千円)	4,207,585	4,133,180	3,666,152
経常収支比率 (%)	87.8	89.8	88.1
地方債現在高 (千円)	7,466,354	7,441,827	7,009,117
債務負担行為に基づく翌年度以降支出予定額(千円)	92,134	174,279	449,400
基金現在高 (千円)	3,312,586	3,264,967	4,103,596
うち財政調整基金及び減債基金(千円)	1,899,632	1,898,522	1,951,427
将来にわたる実質的な財政負担(千円)	4,245,902	4,351,139	3,354,921
対標準財政規模 (%)	100.9	105.3	91.5

(3) 主な歳入・歳出

単位:千円、%

区分	元年度	構成比	30年度	構成比
歳入計	7,218,107	100.0	7,281,879	100.0
地方税	510,267	7.1	512,105	7.0
地方交付税	3,843,196	53.2	3,743,112	51.4
国・県支出金	920,578	12.8	927,563	12.7
地方債	675,700	9.4	658,300	9.0
歳出計	6,951,024	100.0	6,965,113	100.0
義務的経費計	2,247,922	32.3	2,284,674	32.8
人件費	1,075,270	15.5	1,081,448	15.5
扶助費	468,892	6.7	475,914	6.8
公債費	703,760	10.1	727,312	10.4
投資的経費計	804,246	11.6	831,651	11.9
普通建設事業費	716,012	10.3	778,007	11.2
単独事業費	218,250	3.1	245,373	3.5

(4) 健全化判断比率

単位: %

	実質赤字比率	連結赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
元年度			10.8	91.7	
30年度			9.9	85.9	

(5) 税収の状況

単位:千円、%

区分	元年度		30年度	
	収入済額	徴収率	収入済額	徴収率
市町村民税	個人	168,482 99.5	161,225 99.1	
	法人	18,260 99.9	19,199 100.0	
	計	186,742 99.5	180,424 99.2	
固定資産税	土地	44,990 87.6	46,247 88.7	
	家屋	120,763 87.6	124,135 88.7	
	償却資産	71,037 87.6	73,021 88.7	
	計	236,790 87.6	243,403 88.7	

(6) 主な公共施設の整備率

区分	元年度	30年度
道路改良率(%)	62.0	62.0
道路舗装率(%)	58.2	58.2
一人当たり公園面積(m ²)	17.2	16.8
下水道等普及率(対人口)(%)	92.5	91.7

(7) 主な公共施設の設置数

単位:ヶ所

小学校	2	認定こども園	0	公民館	8	診療所	0
中学校	2	児童館	0	図書館	0	公営住宅	75
幼稚園	0	支所・出張所	0	体育館	5	保健センター	1
保育所	3	公会堂・市(町、村)民会館	1	病院(病床数)	40	集会施設	63

※国有資産等所在市町村交付金を除く